

**This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record**

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

AB

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-353388

(43)Date of publication of application : 24.12.1999

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

G06F 19/00

(21)Application number : 10-193555

(71)Applicant : SEKIYA JIDOSHA:KK

(22)Date of filing : 04.06.1998

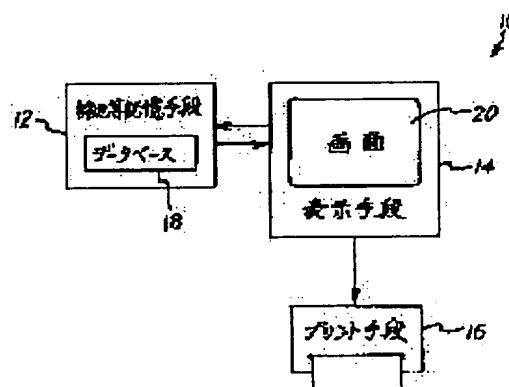
(72)Inventor : SEKIYA TAKAO  
OSAWA RYOICHI

## (54) DISTRIBUTION MANAGEMENT DEVICE FOR SELLING VEHICLE

## (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To remarkably simplify business processing for managing the distribution of vehicles by quickly and accurately displaying the items of a vehicle by the simple input operation of an identification(ID) mark.

**SOLUTION:** The distribution management device is provided with an item/ others storing means 12, a display means 14 and a printing means 16. The storing means 12 inputs a maker name of each vehicle, a vehicle name such as a vehicle sort name, an ID mark such as an inherent number, and items such as the performance, equipments of the vehicle in relation with each other and stores these data in a data base 18 built in a computer. At the time of inputting the ID mark, the display device 14 extracts the items of a specific vehicle from the data base 18 and displays the extracted items on a screen 20. The printing means 16 prints out the contents of the screen 20. A vehicle type specification number and a sort distinction number are used as ID marks and each vehicle is identified by these numbers.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 06.07.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 29.01.2002

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

Our Ref: OP1105-US

Prior Art Reference:

Japanese Patent Laid-Open Publication No. Hei 11-353388

Laid-Open Date: December 24, 1999

Patent Application No. Hei 10-193555

Filing Date: June 4, 1998

Applicant: ID No. 598091491

KABUSHIKI KAISHA SEKIYA JIDOSHA

Sanbu-gun, Chiba-ken, Japan

Inventors: Takao SEKIYA and Ryoichi OSAWA

both c/o Kabushiki Kaisha Sekiya Jidosha

Sanbu-gun, Chiba-ken, Japan

-----  
(Translation)

**[Title of the Invention]   DISTRIBUTION MANAGEMENT DEVICE  
FOR SELLING VEHICLES**

**Pertinent Description: Paragraphs [0009]-[0010], Columns 2 - 3**

[0009]

Generally, when the actual vehicle or a car inspection certificate is available, the elements of specifications of a vehicle can be checked by a full model number and a chassis number. However, when the actual vehicle or the car inspection certificate is not available, it is not possible to store, in advance, the unspecified number of elements of the specifications of the vehicle in the database of the specifications storing means. Then, by using the model designation number and the model/classification number of the vehicle as mentioned above, many elements of the specifications of the vehicle can be stored, in advance, in the database, thereby an amount of information can be increased remarkably.

[0010]

Accordingly, simply by inputting the model designation number and the model/classification number, in the process of

distribution of a vehicle via purchasing and selling thereof, the elements of the specifications of a specified vehicle can be immediately displayed from the model designation number and the model/classification number. Consequently, a complex work of checking the elements of the specifications of the vehicle, in the process of distribution of the vehicle, from a catalog, a table of specifications and the actual vehicle every time as required, can be eliminated. In addition, the elements of the specifications of various types of vehicles can be taken out quickly and accurately, thereby the paper work can be processed simply and easily.

/ / / / / / / / / LAST ITEM / / / / / / / /

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-353388

(43) 公開日 平成11年(1999)12月24日

(51) Int.Cl.<sup>8</sup>

G 0 6 F 17/60  
19/00

識別記号

F I

G 0 6 F 15/21  
15/24

D

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平10-193555

(22) 出願日 平成10年(1998)6月4日

(71) 出願人 598091491

株式会社セキヤ自動車

千葉県山武郡大網白里町北今泉998

(72) 発明者 関谷 孝夫

千葉県山武郡大網白里町北今泉998 株式  
会社セキヤ自動車内

(72) 発明者 大澤 良一

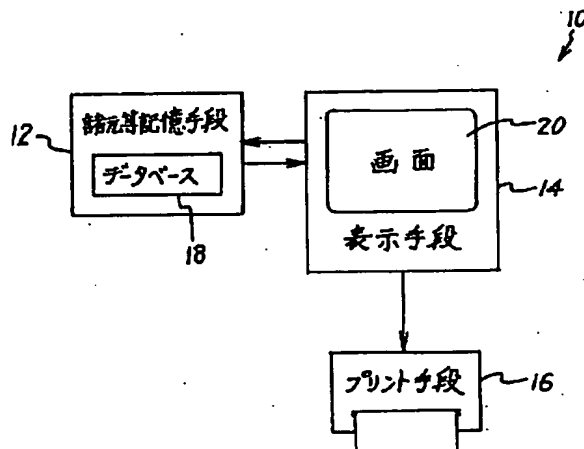
千葉県山武郡大網白里町北今泉998 株式  
会社セキヤ自動車内

(54) 【発明の名称】 販売車両の流通管理装置

(57) 【要約】

【課題】 識別記号の簡単な入力操作によって、車両の諸元を迅速かつ正確に表示することにより、車両の流通管理上の事務処理を著しく簡単にする。

【解決手段】 諸元等記憶手段12と、表示手段14と、プリント手段16とを備えて構成する。諸元等記憶手段12は、車両個々のメーカー名、車種名等の車両名称と、固有番号等の識別記号と、その性能、装備等の諸元とを関連させて入力し、これをコンピュータのデータベース18に記憶する。表示手段14は、識別記号の入力によりデータベース18から特定車両の諸元を取り出して画面20に表示する。プリント手段16は、表示した画面20をプリントアウトする。識別記号として車両の型式指定番号および類別区分番号を用い、これによって車両の個体識別を行う。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 車両個々の車両名称および識別記号と、その性能、装備等の諸元とを関連させて入力し、これをデータベースに記憶させる諸元等記憶手段と、上記識別記号の入力により上記データベースから特定車両の諸元を取り出して画面に表示する表示手段と、表示した画面をプリントアウトするプリント手段とを備え、上記識別記号として車両の型式指定番号および類別区分番号を用い、これら型式指定番号および類別区分番号の入力により、これに対応した車両の諸元を表示させることを特徴とする販売車両の流通管理装置。

【請求項 2】 上記表示手段の表示画面に、標準装備品、メーカーオプション品およびメーカーオプション一覧品のリストを同時に表示することを特徴とする請求項 1 に記載の販売車両の流通管理装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、車両の仕入れ、販売の管理および在庫の管理を、能率的かつ省力的に行うことができる販売車両の流通管理装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】車両の販売価格は車種によって異なり、更には同一車種にあってもグレードや装備品の違いによっても価格差が生ずる。特に、中古車の販売市場ではメーカー名や色等によっても価格差が生ずる要因になる。従って、中古車両を仕入れて販売する過程において、カタログや諸元表等または現車からそれぞれの車両の性能を示す諸元およびオプション品等を調べ、これらから仕入れ価格や販売価格を決定し、そして、これを伝票や見積票にその都度記載して表示するようになっている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、かかる従来の販売車両の流通管理では、車両を仕入れる際および車両を販売する際にそれぞれの諸元および装備品等を調べて、その結果から仕入れ価格や販売価格を決定するようになっているが、仕入れおよび販売する車両毎にその都度、諸元、装備品等の調査が必要があり、特に、中古車両の販売市場では国内車のみならず外国車も多種類に亘って混在し、それぞれの車両の調査に多大な時間および労力を必要とするという課題があった。

【0004】そこで、本発明はかかる従来の課題に鑑みて、識別記号の簡単な入力操作によって、車両の諸元を迅速かつ正確に表示することにより、車両の流通管理上の事務処理を著しく簡単にできる販売車両の流通管理装置を提供することを目的とする。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】かかる目的を達成するために請求項 1 に示す本発明の販売車両の流通管理装置にあっては、車両個々の車両名称および識別記号と、その性能、装備等の諸元とを関連させて入力し、これをデー

タベースに記憶させる諸元等記憶手段と、上記識別記号の入力により上記データベースから特定車両の諸元を取り出して画面に表示する表示手段と、表示した画面をプリントアウトするプリント手段とを備え、上記識別記号として車両の型式指定番号および類別区分番号を用い、これら型式指定番号および類別区分番号の入力により、これに対応した車両の諸元を表示させる構成とする。

【0006】また、請求項 2 に示す本発明の販売車両の流通管理装置にあっては、上記表示手段の表示画面に、標準装備品、メーカーオプション品およびメーカーオプション一覧品のリストを同時に表示させることが望ましい。

【0007】以上の構成により本発明の販売車両の流通管理装置の作用を以下述べると、請求項 1 では諸元等記憶手段によって、予め車両個々の車両名称および識別記号と、その性能、装備等の諸元とを関連させてデータベースに記憶させてあるため、識別記号を入力することによりデータベースから情報を引き出して、表示手段の画面に調べようとする車両の諸元を容易に表示させることができる。従って、この表示された諸元から車両の仕入れおよび販売の価格を容易に判断することができ、かつ、この表示された内容をプリントアウトすることにより、これを書類として用いることができるため、事務処理を迅速かつ正確に行うことができる。

【0008】ここで、上記識別記号として車両の型式指定番号および類別区分番号を用いるようになっており、予めデータベースに記憶させておく車両の情報量を著しく増大することができる。つまり、上記型式指定番号および上記類別区分番号は、前者の型式指定番号によってメーカーが決めた車種を表し、後者の類別区分番号によって車両の性能や装備および価格を表したもので、これら型式指定番号および類別区分番号は一般には車検証に記載されるが、この車検証以外にも市販の諸元表等から調べることが可能である。そこで、上記型式指定番号および上記類別区分番号と諸元とを関連付けてデータベースに記憶させておくことにより、現車および車検証が無い場合にもこれら型式指定番号および類別区分番号から不特定多数の車両の諸元を導き出すことができる。

【0009】即ち、一般に車両の諸元は現車または車検証がある場合に、フル型式番号および車台番号を用いて調べることができるが、これら現車または車検証が無い場合には、不特定多数の車両の諸元を予め上記諸元等記憶手段のデータベースに記憶させることができない。これに対して上述したように上記型式指定番号および上記類別区分番号を用いることにより、予め多数の車両諸元をデータベースに記憶させておくことができるため、情報量を著しく増大することができる。

【0010】従って、仕入れや販売等によって車両を流通させる過程において、上記型式指定番号および類別区分番号を単に入力することにより、これら型式指定番号

10

20

30

40

50

および類別区分番号から特定車両の諸元を直ちに表示させることができる。このため、車両の流通過程で諸元をカタログや諸元表および現車からその都度調べるという複雑な作業を省略することができ、かつ、各種車両の諸元を迅速かつ正確に取り出すことができるため、事務処理を著しく簡便にすることができる。

【0011】また、請求項2では上記表示手段の表示画面に、標準装備品、メーカーオプション品およびメーカーオプション一覧品のリストを同時に表示させるようにしたので、車両の諸元と同じ画面で装備品を参照できるようになり、諸元と装備品を関連付けて車両の価格設定等の管理をより正確に行うことができる。

【0012】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施形態を添付図面を参照して詳細に説明する。図1、図2は本発明の販売車両の流通管理装置の一実施形態を示し、図1は流通管理装置の基本構造を示す概略構成図、図2は流通管理装置の表示手段で表示される画面の一例を示す説明図である。

【0013】即ち、本実施形態の販売車両の流通管理装置10の基本構成は、図1に示すように諸元等記憶手段12と、表示手段14と、プリント手段16とを備えて構成される。諸元等記憶手段12は、車両個々のメーカー名、車種名等の車両名称aと、固有番号等の識別記号bと、その性能、装備等の諸元cとを関連させて入力し、これをコンピュータのデータベース18に記憶させる。表示手段14は、上記識別記号bの入力により上記データベース18から特定車両の諸元cを取り出して図2に示す画面20に表示する。プリント手段16は、表示した画面20をプリントアウトする。

【0014】上記車両名称aは、上記画面20に表したようにメーカー名、車種および形状、型式、シフト、グレードの各種類が表され、車種では車両の通常名称、形状ではセダンやハードトップなどの形態、型式ではメーカーが決めた特定番号、シフトではAT（オートトランスミッション）またはMT（マニュアルミッション）等のシフトの種類、グレードではその車両の性能が表される。

【0015】また、上記識別記号bは、車両の個体識別に用いられるもので、一般にフル型式番号Pや車台番号Q、Rが用いられる。フル型式番号Pは現車に刻印されるものであり、かつ、車台番号Q、Rは車検証に記載されるとともに現車に刻印されるものである。従って、現車および車検証が無い場合は、これらフル型式番号Pや車台番号Q、Rを諸元cと関連付けて入力することはできなくなってしまう。つまり、上記フル型式番号Pや車台番号Q、Rは車検証および現車のあるものに限定されるため、データベース18に記憶される量が著しく減少し、延いては、不特定多数の情報を必要とするデータベース18としての機能を成すことができなくなってしまう

う。

【0016】ここで、本実施形態では識別記号bとして車両の型式指定番号Xおよび類別区分番号Yを用い、これによって車両の個体識別を行わせるようになっている。つまり、これら型式指定番号Xおよび類別区分番号Yは、前者の型式指定番号Xによってメーカーが決めた車種を表し、後者の類別区分番号Yによって車両の性能や装備および価格を表したもので、これら型式指定番号Xおよび類別区分番号Yから諸元cを導き出すことができる。これら型式指定番号Xおよび類別区分番号Yは、一般には車検証に記載されるが、この車検証以外にも市販の諸元表等から調べる事が可能である。そこで、上記型式指定番号Xおよび上記類別区分番号Yを用いることにより、現車および車検証が無い場合にも、不特定多数の車両諸元cを予めデータベース18に記憶させておくことができる。

【0017】そして、このようにしてデータベース18に多数の車両諸元cを記憶させた状態で、上記表示手段14に調べようとする車両の型式指定番号Xおよび類別区分番号Yを入力することにより、図2に示したように画面20に諸元cを表示させるようになっている。勿論、本実施形態では識別記号bとしてフル型式番号Pおよび車台番号Q、Rが分かっているときは、これらを上記諸元cと関連付けてデータベース18に記憶させておき、これらフル型式番号Pまたは車台番号Q、Rを入力することによっても諸元cを表示できるようになっている。また、上記表示手段14の表示画面20には、標準装備品、メーカーオプション品およびメーカーオプション一覧品のリストdを同時に表示するようになっている。

【0018】上記データベース18に入力される諸元cとしては、その情報は詳しくければ詳しいほど良く、カタログや市販の諸元情報および車検証または現車がある場合はこの現車から探すことになる。例えば、上記諸元cは1つの車種で数十〜略百種類も存在し、その情報量は膨大なものとなる。本実施形態では上記画面20には基本的な諸元cを表示した場合を示し、例えば、車体色コード、色、新車時価格、エンジン型式、排気量、燃料の種類、全長、全幅、全高、車両重量、乗車定員、最大積載量、車両総重量等を表示できるようになっている。

【0019】また、これら以外の諸元cとして、例えば、最小回転半径、燃料消費率、タイヤサイズ、ホイールベース・トレッド、室内サイズ、エンジン名、ボア径、圧縮比、最高出力・トルク、タンク容量、サスペンションタイプ、ブレーキタイプ、駆動方式、変速比、最終減速比等の更に詳しい情報を入力して記憶しておき、これら詳細諸元cを必要に応じてサブ画面で表示するようになっている。

【0020】以上の構成により本実施形態の販売車両の流通管理装置10にあつては、諸元等記憶手段12によ

って、予め車両個々の車両名称 a および識別記号 b と、その性能、装備等の諸元 c とを関連させてデータベース 18 に記憶させてあるため、識別記号 b を入力することによりデータベース 18 から情報を引き出して、表示手段 14 の画面 20 に調べようとする車両の諸元 c を容易に表示させることができる。

【0021】このとき、本実施形態では上記識別記号 b として車両の型式指定番号 X および類別区分番号 Y を用いたので、これらが記載される車検証以外にも市販の諸元表等から調べるのが可能となつて、現車および車検証が無い場合にも不特定多数の車両諸元を予めデータベース 18 に記憶しておくことができる。このため、このデータベース 18 に記憶させる車両の情報量を著しく増大することができる。

【0022】従つて、車両を仕入れる場合および販売する場合に、上記型式指定番号 X および類別区分番号 Y を入力することにより、これら番号 X、Y から諸元 c を直ちに表示させることができるため、車両の仕入れ、販売にあたって、その車両の諸元 c をカタログや諸元表からその都度調べるという複雑な作業を省略して、迅速かつ正確に表示させることができる。このため、この表示された諸元 c から車両の仕入れおよび販売の価格を容易に判断することができる。また、この画面 20 に表示された内容をプリント手段 16 でプリントアウトすることにより、これを書類として用いることができるようになり、上記諸元 c 情報の表示と相俟つて事務処理を迅速かつ正確に行うことができる。

【0023】また、本実施形態では上記表示手段 14 の表示画面 20 に、標準装備品、メーカーオプション品およびメーカーオプション一覧品のリスト d を同時に表示させるようにしたので、車両の諸元 c と同じ画面 20 で装備品を参照できるようになり、諸元 c と装備品の関連付けて車両の価格設定を正確に行うことができる。このとき、表示された上記メーカーオプション品およびメーカーオプション一覧品は、現車がある場合は、これを参照して画面 20 上で適宜追加および削除が可能となっている。

【0024】ところで、本実施形態ではデータベース 18 から情報を引き出して画面 20 に表示した諸元 c を、車両の仕入れおよび販売の見積りに用いる場合を開示したが、これ以外にも各種の事務処理に用いることができ、例えば、オークションの出品データや顧客用の選択資料および在庫確認時の参考資料等として用いることができる。

【0025】

【発明の効果】以上説明したように本発明の請求項 1 に示す販売車両の流通管理装置にあつては、諸元等記憶手

段と、表示手段と、プリント手段とを備え、諸元等記憶手段によって、予め車両個々の車両名称および識別記号と、その性能、装備等の諸元とを関連させてデータベースに記憶させるため、識別記号を入力することによりデータベースから情報を引き出して、表示手段の画面に調べようとする車両の諸元を容易に表示させることができる。従つて、この表示された諸元から車両の仕入れおよび販売の価格を容易に判断することができ、かつ、この表示された内容をプリントアウトすることによりこれを書類として用いることができるため、事務処理を迅速かつ正確に行うことができる。

【0026】また、上記識別記号としてメーカーが決めた車種を表す型式指定番号と、車両の性能や装置および価格を表す類別区分番号を用いたので、市販の諸元表からこれら型式指定番号および類別区分番号とその諸元を関連させてデータベースに記憶しておくことができるため、現車および車検証が無い状態で車両の情報を入力することができる。このため、該データベースに予め記憶させる不特定多数の車両の情報量を著しく増大することができる。

【0027】従つて、車両の仕入れや販売等の流通過程において、上記型式指定番号および類別区分番号を入力することにより、これら型式指定番号および類別区分番号から諸元を直ちに表示させることができる。このため、車両の流通過程で諸元をカタログや諸元表からその都度調べるという複雑な作業を省略することができ、かつ、各種車両の諸元を迅速かつ正確に取り出すことができるため、事務処理を著しく簡便にすることができる。

【0028】また、請求項 2 に示す販売車両の流通管理装置にあつては、上記表示手段の表示画面に、標準装備品、メーカーオプション品およびメーカーオプション一覧品のリストを同時に表示させるようにしたので、車両の諸元と同じ画面で装備品を参照できるようになり、諸元と装備品の関連付けて車両の価格設定をより正確に行うことができるという優れた効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

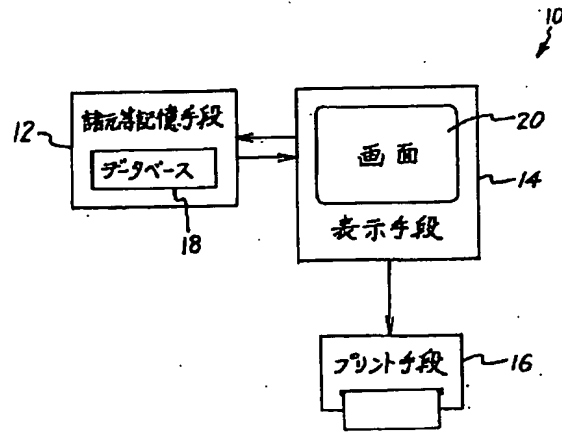
【図 1】本発明の一実施形態を示す流通管理装置の基本構造を示す概略構成図である。。

【図 2】本発明の一実施形態を示す流通管理装置の表示手段で表示される画面の一例を拡大した説明図である。

【符号の説明】

- 10 流通管理装置
- 12 諸元等記憶手段
- 14 表示手段
- 16 プリント手段
- 18 データベース
- 20 画面

【図 1】



【図2】

20

|        |  |      |  |        |  |             |  |
|--------|--|------|--|--------|--|-------------|--|
| メーカー   |  | 形状   |  | シフト    |  | 標準装備等       |  |
| 車種     |  |      |  |        |  |             |  |
| 型式     |  |      |  |        |  |             |  |
| グレード   |  |      |  |        |  |             |  |
| 型式指定番号 |  | X    |  | 類別区分番号 |  | Y           |  |
| フル形式番号 |  | P    |  |        |  | 類別メーカーオプション |  |
| 車台番号   |  | Q    |  | R      |  |             |  |
| 初年度登録月 |  | 年 月  |  | 車検有効期限 |  | 平 年 月 日     |  |
| 車体コード  |  |      |  | 新車時価格  |  |             |  |
| 色      |  |      |  |        |  | オプション一覧     |  |
| エンジン型式 |  | 全長   |  | 全幅     |  | 全高          |  |
| 車面重量   |  | 乗車定員 |  | 最大積載量  |  | 車面総重量       |  |
| 燃費     |  | 用途   |  | 用途別    |  | 車体の形状       |  |
| 排気量    |  | 燃料   |  | 走行     |  |             |  |

a b c d